

# がんばった きみたちに

まる

8月、平成18年度の関東大会・全国大会などが行われ、今年も市内小中学校の子どもたちが出場。それぞれが部活動などで鍛えた成果を発揮しました。



▲全国中学校柔道大会・個人60kgで、第3位の成績をおさめた下館中学校柔道部の中村郁哉くん（3年生）。小学1年生の時に下館武道館（下中山）で柔道を習い始め、現在も同館で練習を続けています。「練習を重ねて自信もあったし、優勝を狙っていたので3位は残念な結果でした。今後も柔道を続けて、高校ではインターハイのチャンピオンになりたいです」。



▲軟式と硬式の中間のボール『K-BALL（ケー・ボール）』を使用して行われる全国中学生K-BALL野球選手権大会で、第3位に輝いた下館中学校野球部。キャプテンで一塁手の鈴木貢司くん（3年生）は、「チームの合言葉は、『自分を信じる、仲間を信じる、勝利を信じる』。第一試合で昨年の優勝校に勝つことができ、それから波に乗りました。3年生として最後となるこの大会を、良い形で終わることができてよかったです」。

下館中学校

【団体】

▼野球 全国中学生K-BALL野球選手権大会第3位

▼女子柔道 関東大会ベスト16

【個人】

▼中村郁哉（柔道・60kg） 関東大会準優勝 全国大会第3位

▼北島知明（柔道・48kg） 関東大会ベスト8 全国大会出場

▼田島真裕（柔道・70kg） 関東大会出場

▼野澤皓一（水泳・200メートル平泳ぎ／200メートル個人メドレー） 関東大会出場

▼稲見勇佑（水泳・200メートル自由形／200メートル個人メドレー） 関東大会出場

▼宮本早貴（陸上・砲丸投げ） 関東大会第5位 全国大会出場

▼下館南中学校

【団体】

▼女子卓球 関東大会出場

【個人】

▼江連香純（水泳・100メートル背泳ぎ／200メートル背泳ぎ） 関東大会出場

▼関城中学校

【団体】

▼女子剣道 関東大会出場

【個人】

▼大吉健太（陸上・800メートル） 関東大会第9位 全国大会出場

▼歌野志保（水泳・100メートル） 関東大会出場

明野中学校

【団体】

▼男子ソフトボール 関東大会出場

【個人】

▼物井美香里（柔道・57kg） 関東大会ベスト8 全国大会出場

協和中学校

【団体】

▼男子バレーボール 関東大会出場

大田小学校

【団体】

▼陸上・400メートルリレー 全国小学生陸上競技交流大会出場

わたしたちも  
がんばりました

船越義珍杯

少年世界空手道選手権大会

「開催地・オーストラリア」



尾見奨研（村田小3年）

形・ベスト8

細谷有希（村田小6年）

組み手・ベスト8

藤沼奈那（村田小6年）

形・ベスト8

平成18年度は緊急改革期間、職員が主体的に財政健全化に取り組みます

筑西市の行政改革は、市民福祉の実現と健全財政の確立を図り、バランスのとれた発展を目指すものです。今回はこの内、財政健全化に向けた市の取り組みを紹介しします。

健全で弾力的な財政



自主財源の確保と効率的・効果的な財源配分で健全財政を目指します

市の歳入の重要な部分を占める地方交付税が年々減少し、財源不足を基金からの繰り入れでまかなうことなどで財政をやりにくりにしていることは、既にお知らせしました。

筑西市は、平成18年度を行政改革推進のための緊急改革期間と位置づけ、危機的状況にある財政の立て直しを図ります。

- ① 危機的財政の認識
- ② 行政改革方針の決定
- ③ 行政改革大綱の策定
- ④ 財政再建計画の策定
- ⑤ 補助金の見直し
- ⑥ 委託料の見直し
- ⑦ 物件費の見直し
- ⑧ 歳入の見直し

直し ⑨ 収納率向上対策の9項目を緊急改革期間の重点目標とし、今後は、自主財源の確保と、効率的・効果的な財源配分を実施し、健全で弾力的な財政運営を行います。全職員が主体性を持って行政改革に取り組み、健全財政の確立を目指します。

先ごろ、筑西市が起債許可団体になったという報道がありました。筑西市の実質交際費比率は18・8%で、借り入れのため許可が必要となります。今後は、起債の圧縮などにより、適正な財政運営に努めます。

※起債許可団体

資金調達のための借り入れ「起債」をする場合に、県の許可を要する地方公共団体(市町村)を起債許可団体といいます。公債費負担の大きさを示す「実質公債費比率」が18%以上の団体は許可制となり、25%を超えると起債が制限されます。

渡辺延さんに旭日単光章



このほど、元明野町議会議員の渡辺延さん(88歳・宮後)が、旭日単光章を受章しました。渡辺さんは、昭和50年から62年までの約12年間にわたり旧明野町議会議員を務めるなど、地域の振興と地方自治の発展に寄与。その功績が認められての受章です。

梨を配って『交通事故なし運動』キャンペーン



9月19日、筑西地区安全運転管理者協議会と筑西警察署が『交通事故なし運動』キャンペーンを実施しました。これは、9月21日から30日まで行われた『秋の全国交通安全運動』に先駆けて行ったもの。同協議会の役員や警察署員、県立下館第二高等学校の生徒が、警察署前の交差点で筑西市産の梨などを配り、運転手に交通安全を訴えました。

宝くじ収益を地域コミュニティに

『平成18年度自治宝くじ助成事業』の援助を受けて、野殿自治会が、集落センターの空調設備や防犯灯などを整備しました。この事業は、財団法人自治総合センターが実施する宝くじの普及広報事業のひとつで、地域でコミュニティ活動を積極的に進めている団体を支援し、更なる活動の推進を図ることを目的に、宝くじの受託事業収入を財源として助成しているものです。

自転車振興会の補助で、あけの会が施設整備

『知的障害者授産施設(通所)の整備補助事業』の援助を受けて、社会福祉法人あけの会・ふれあいの里中山園(寺上野)が、ウッドチップパー(木材を堆肥の原料となるチップに加工する機械)とトラクターを整備しました。この補助は、財団法人日本自転車振興会による『平成18年度体育事業その他の公益の増進を目的とする事業に関する補助金』のひとつです。

行政改革大綱素案に皆さんの意見を

筑西市行政改革大綱の素案に皆様のご意見をお聞かせください。素案は、ホームページからご覧いただけるほか、市役所本庁舎2階の行政改革推進課で閲覧することができます。

素案に対する意見は、住所・氏名・電話番号を明記の上、gyousei@city.chikusei.lg.jpに電子メールで送付していただくか、任意の様式で筑西市総務部行政改革推進課まで郵送・ファックスなどで送付してください。

- 1. 素案の公開期間 10月上旬～20日
- 2. 意見募集の期間 10月上旬～20日

問い合わせ・送付先：筑西市総務部行政改革推進課  
〒308-8616 筑西市下中山732-1  
TEL 24-2111(内線317・318) FAX 24-7333